

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成16年10月21日(2004.10.21)

【公開番号】特開2000-75759(P2000-75759A)

【公開日】平成12年3月14日(2000.3.14)

【出願番号】特願平10-240813

【国際特許分類第7版】

G 0 3 G 21/14

G 0 3 G 15/00

【F I】

G 0 3 G 21/00 3 7 2

G 0 3 G 15/00 1 0 6

【手続補正書】

【提出日】平成15年10月30日(2003.10.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】用紙搬送装置および画像形成装置

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

搬送路上で用紙を搬送する搬送手段と、

前記搬送路上の所定位置で用紙の幅方向の位置を規正する規正手段であって、前記幅方向に移動可能な規正部材を有する規正手段と、

前記搬送路上の所定位置で前記用紙の幅方向の位置を規正すべく、第1の用紙が前記所定位置に搬送される以前の所定タイミングで前記規正部材の移動を開始させるよう前記規正手段を制御する制御手段とを有し、

前記制御手段は、前記第1の用紙に先行して前記搬送路上で搬送される第2の用紙のサイズに応じて、前記所定タイミングを異ならせることを特徴とする用紙搬送装置。

【請求項2】

前記第2の用紙のサイズとは、前記第2の用紙の用紙幅であることを特徴とする請求項1に記載の用紙搬送装置。

【請求項3】

前記制御手段は、前記第2の用紙の用紙幅が前記第1の用紙の用紙幅より広い場合と、前記第2の用紙の用紙幅と前記第1の用紙の用紙幅が等しい場合とで前記所定タイミングを異ならせることを特徴とする請求項2に記載の用紙搬送装置。

【請求項4】

前記搬送手段は、前記第1の用紙のサイズが前記第1の用紙に先行して前記搬送路上で搬送される第2の用紙のサイズに応じて、前記用紙の搬送速度を異ならせることを特徴とする請求項1又は2のいずれかに記載の用紙搬送装置。

【請求項5】

前記搬送手段は、前記第2の用紙の用紙幅が前記第1の用紙の用紙幅より広い場合と、前

記第 2 の用紙の用紙幅と前記第 1 の用紙の用紙幅が等しい場合とで前記用紙の搬送速度を異ならせることを特徴とする請求項 4 に記載の用紙搬送装置。

【請求項 6】

用紙に画像を形成する画像形成手段と、

前記画像形成手段により画像形成された用紙を反転させる用紙反転手段と、

前記用紙反転手段により反転される用紙に前記画像形成手段により画像形成させるべく、

前記用紙を搬送路上で搬送する搬送手段と、

前記搬送路上の所定位置で用紙の幅方向の位置を規正する規正手段であって、前記幅方向に移動可能な規正部材を有する規正手段と、

前記搬送路上の所定位置で前記用紙の幅方向の位置を規正すべく、第 1 の用紙が前記所定位置に搬送される以前の所定タイミングで前記規正部材の移動を開始させるよう前記規正手段を制御する制御手段とを有し、

前記制御手段は、前記第 1 の用紙に先行して前記搬送路上で搬送される第 2 の用紙のサイズに応じて、前記所定タイミングを異ならせることを特徴とする画像形成装置。

【請求項 7】

前記第 2 の用紙のサイズとは、前記第 2 の用紙の用紙幅であることを特徴とする請求項 6 に記載の画像形成装置。

【請求項 8】

前記制御手段は、前記第 2 の用紙の用紙幅が前記第 1 の用紙の用紙幅より広い場合と、前記第 2 の用紙の用紙幅と前記第 1 の用紙の用紙幅が等しい場合とで前記所定タイミングを異ならせることを特徴とする請求項 7 に記載の画像形成装置。

【請求項 9】

前記搬送手段は、前記第 1 の用紙のサイズが前記第 1 の用紙に先行して前記搬送路上で搬送される第 2 の用紙のサイズに応じて、前記用紙の搬送速度を異ならせることを特徴とする請求項 6 又は 7 のいずれかに記載の画像形成装置。

【請求項 10】

前記搬送手段は、前記第 2 の用紙の用紙幅が前記第 1 の用紙の用紙幅より広い場合と、前記第 2 の用紙の用紙幅と前記第 1 の用紙の用紙幅が等しい場合とで前記用紙の搬送速度を異ならせることを特徴とする請求項 9 に記載の画像形成装置。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、用紙搬送装置および画像形成装置に関するものである。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

よって本発明の目的は、上述の問題点に鑑み、先行する用紙の後端に傷がついたり、先行する用紙が斜行したりすることのない用紙搬送装置を提供することにある。

本発明の他の目的は、先行する用紙の後端に傷がついたり、先行する用紙が斜行したりすることのない画像形成装置を提供することにある。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

**【補正方法】変更****【補正の内容】****【0008】****【課題を解決するための手段】**

上記の目的を達成するために、請求項1に係る本発明は、搬送路上で用紙を搬送する搬送手段と、前記搬送路上の所定位置で用紙の幅方向の位置を規正する規正手段であって、前記幅方向に移動可能な規正部材を有する規正手段と、前記搬送路上の所定位置で前記用紙の幅方向の位置を規正すべく、第1の用紙が前記所定位置に搬送される以前の所定タイミングで前記規正部材の移動を開始させるよう前記規正手段を制御する制御手段とを有し、前記制御手段は、前記第1の用紙に先行して前記搬送路上で搬送される第2の用紙のサイズに応じて、前記所定タイミングを異ならせることを特徴とする用紙搬送装置である。

請求項2に係る本発明は、請求項1に記載の用紙搬送装置において、前記第2の用紙のサイズとは、前記第2の用紙の用紙幅である。

請求項3に係る本発明は、請求項2に記載の用紙搬送装置において、前記制御手段は、前記第2の用紙の用紙幅が前記第1の用紙の用紙幅より広い場合と、前記第2の用紙の用紙幅と前記第1の用紙の用紙幅が等しい場合とで前記所定タイミングを異ならせる。

請求項4に係る本発明は、請求項1又は2のいずれかに記載の用紙搬送装置において、前記搬送手段は、前記第1の用紙のサイズが前記第1の用紙に先行して前記搬送路上で搬送される第2の用紙のサイズに応じて、前記用紙の搬送速度を異ならせる。

請求項5に係る本発明は、請求項4に記載の用紙搬送装置において、前記搬送手段は、前記第2の用紙の用紙幅が前記第1の用紙の用紙幅より広い場合と、前記第2の用紙の用紙幅と前記第1の用紙の用紙幅が等しい場合とで前記用紙の搬送速度を異ならせる。

請求項6に係る本発明は、用紙に画像を形成する画像形成手段と、前記画像形成手段により画像形成された用紙を反転させる用紙反転手段と、前記用紙反転手段により反転される用紙に前記画像形成手段により画像形成させるべく、前記用紙を搬送路上で搬送する搬送手段と、前記搬送路上の所定位置で用紙の幅方向の位置を規正する規正手段であって、前記幅方向に移動可能な規正部材を有する規正手段と、前記搬送路上の所定位置で前記用紙の幅方向の位置を規正すべく、第1の用紙が前記所定位置に搬送される以前の所定タイミングで前記規正部材の移動を開始させるよう前記規正手段を制御する制御手段とを有し、前記制御手段は、前記第1の用紙に先行して前記搬送路上で搬送される第2の用紙のサイズに応じて、前記所定タイミングを異ならせることを特徴とする画像形成装置である。

請求項7に係る本発明は、請求項6に記載の画像形成装置において、前記第2の用紙のサイズとは、前記第2の用紙の用紙幅である。

請求項8に係る本発明は、請求項7に記載の画像形成装置において、前記制御手段は、前記第2の用紙の用紙幅が前記第1の用紙の用紙幅より広い場合と、前記第2の用紙の用紙幅と前記第1の用紙の用紙幅が等しい場合とで前記所定タイミングを異ならせる。

請求項9に係る本発明は、請求項6又は7のいずれかに記載の画像形成装置において、前記搬送手段は、前記第1の用紙のサイズが前記第1の用紙に先行して前記搬送路上で搬送される第2の用紙のサイズに応じて、前記用紙の搬送速度を異ならせる。

請求項10に係る本発明は、請求項9に記載の画像形成装置において、前記搬送手段は、前記第2の用紙の用紙幅が前記第1の用紙の用紙幅より広い場合と、前記第2の用紙の用紙幅と前記第1の用紙の用紙幅が等しい場合とで前記用紙の搬送速度を異ならせる。

**【手続補正6】****【補正対象書類名】明細書****【補正対象項目名】0009****【補正方法】削除****【補正の内容】****【手続補正7】****【補正対象書類名】明細書**

【補正対象項目名】 0 0 1 0

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 1

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 2

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 10】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 3

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 11】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 4

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 12】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 5

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 13】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 8 0

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0 0 8 0】

【発明の効果】

以上に説明したように、本発明によれば、第1の用紙に先行して搬送路上で搬送される第2の用紙のサイズに応じて、規正部材の移動を開始させる所定タイミングを異ならせるので、先行する用紙の後端に傷がついたり、先行する用紙が斜行したりすることのない用紙搬送装置を提供することができる。

また、本発明によれば、第1の用紙に先行して搬送路上で搬送される第2の用紙のサイズに応じて、規正部材の移動を開始させる所定タイミングを異ならせるので、先行する用紙の後端に傷がついたり、先行する用紙が斜行したりすることのない画像形成装置を提供することができる。

【手続補正 14】

【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0081  
【補正方法】削除  
【補正の内容】